

北海道医療新聞

6月19日
 2023年・2466号
 毎週月曜日発行
 年間購読料22,000円
 (前納/税込)
 発行所
 株式会社北海道医療新聞社
 〒060-0042
 札幌市中央区大通西6丁目
 (北海道医師会館)
 TEL 011(221)7777
 www.medim.co.jp

日本リウマチ財団の2023年度「ノバルティス・リウマチ医学賞」を受賞された。本道からの受賞は30年ぶり2人目。多くの慢性炎症性疾患



の病態制御に関わる「IL-6アンプ」「ゲートウェイ反射」という分子機構を発見し、これらがリウマチ性疾患でも組織特異的な炎症病態形成の

ノバルティス・リウマチ医学賞を受賞した

村上 正晃氏



分子基盤の一つであることを明らかにしたのが高く評価された。昨年には北大免疫・代謝内科学教

室の渥美達也教授らと共に、慢性ストレスが全身性エリテマトーデスの難治性病態を増悪させる仕組みを解明している。「恩師の平野俊夫先生が第1回受賞者である賞

免疫学への評価に喜び

をいただき、基礎から臨床への成果展開を目指す中、免疫学の仕事をリウマチの専門家から評価してもらえたことが非常にありがたい」と喜ぶ。14年に北大遺伝子病制御研究所分子神経免疫学分野教授に就き、現在は所長も務める。ムーンショット型研究開発事業のプロジェクトマネジャーや、量子科学技術研究開発機構量子生命科学研究所と自然科学研究機構生理学研究所の教授(クロスアポイントメント)も兼務し、多忙で充実した研究生を送っている。